

今日の縁日

地蔵供養会

じぞうくようえ



6/24

土曜日

11:00~

江戸時代から子育て地蔵としてお子様の無病息災を祈るために、
多くの親御様から深く信仰されているお地蔵様を供養する法要です。
お申込みの方にはお加持済みの
腕輪念珠をお授けいたします。



【寺務所にて受付中】講金1500円

「願い事と煩惱」

総務部長 杉本真海

仏教では、煩惱が人間の苦しみの原因とされており、仏様の悟りの対極にあるように感じられます。
仏様の化身である聖天様に対して、欲深い願い事を頼んで良いものかと疑問に思う方もいらっしゃるのではないでしょうか。

大乘仏教では、「煩惱即菩提^{ぼんのうそくぼだい}」という考え方があり、煩惱と菩提(悟り)は究極的には同じであり、煩惱の力を転化することで悟りへの道が開けると考えます。
煩惱は悟りに至るための大切な要素でもあるのです。



さて、聖天様は元来お持ちになっている強大なお力を十一面観音様のお導きにより仏法の力に転化し、私たちを救済してくださると言われております。これはまさに「煩惱即菩提」の教えが示す通り、私たちの煩惱の力も聖天様のお導きによって浄化され、それが大きな功德力へと転化して私たちを救ってくださるのです。
また、三大煩惱と呼ばれる貪(むさぼり)、瞋(怒り)、痴(愚かさ)ですが、それぞれ聖天様にお供えする巾着(歓喜団)、大根、酒が象徴として対応しております。これらのお供え物は、私たちの煩惱を聖天様に預けて浄化していただくことの象徴でありましょう。

このように、聖天様は、私たちが煩惱を抱えたままであっても、それを浄化し成長の機会へと導いてくださる存在であります。
欲深い願い事であっても、それが自分自身や他人の成長や幸せに繋がるものであれば、聖天様にお願いすることには意義があると言えます。最終的には、私たちの心の成長や悟りへの道を拓くことが目的であり、その過程で聖天様のお力をお借りすることは、自己を高めるための大切なステップです。
そうした意識を持って、聖天様に対して願い事を頼むことで、私たちは煩惱と向き合い、それを乗り越える力を得ることができます。そして、聖天様のお力添えによって、私たちの心願が成就し、人生がより豊かで充実したものとなることでしょう。

月間行事

朝まいり会

6月1日~7日 午前8時~8時半
会費:500円也
早朝の清々しいお堂の中で皆様と一緒に静粛な気持ちでお経を唱えましょう。

写経の会

6月11日(日) 午前10時・午後1時
会費:500円也 定員:午前午後共に80名ずつ
お経を一文字一文字丁寧に写すことにより仏様の功德をいただけます。

合同大般若法要

6月25日(日) 午前11時
法要料:5000円也
皆さんと一緒に上げる御礼の法要です。
ライブ配信も行います。そちらもどうぞご利用ください。



日曜勤行

6月11日(日) 午前9時
参加費:無料
どなたでもご参加いただける、皆でお唱えするお勤めです。
住職の短い法話もごさいます。

要予約 坐禅の会

6月24日(土) 午前9時~10時半
参加費:500円也
30名定員のため、参加ご希望の方は事前に寺務所にてご予約ください。

◀ ご報告 ▶

「安全講 報告」

4月16日、多くの信者様の御参詣をえて安全講大般若法要が執行され講中の皆様の諸事安全を御祈願させていただきました。

また法要終了後は信徒会館大広間にて住職による法話がございました。ご参加された皆様は熱心に住職のお話に耳を傾けておられました。



4/23 有賀琴理さん(ありがことり)

「お宮参 報告」

ご宝前にて無病息災を祈念し、行者よりお加持を授かりました。健やかなご成長をお祈り申し上げます。

「朝まいりさんぽ会 報告」

5月3日に朝まいり会会員限定向島さんぽ会をおよそ30名の参加で近隣の三囲神社、弘福寺、白鬚神社を参拝致しました。

弘福寺は黄檗宗という宗派で現在の中国語に近い読経が特徴です。弘福寺副住職が黄檗宗の読み方と一般的な宗派の読み方で般若心経を唱えて頂きました。黄檗宗の歴史や弘福寺の成り立ち等も詳しく説明いただき、参加者の方も聞き入っていました。

白鬚神社は猿田彦大神という道案内の神様をお祀りする神社で、商売繁盛のご利益があるとされています。白鬚神社拝殿内では参加者全員で玉串を捧げさせて頂き、作法やその意味などを白鬚神社神主に説明をして頂きました。

コロナ禍で様々な行事が中止になってきましたがようやく少しずつ再開をしています。参加者の方も普段ではできない待乳山の僧侶や信徒間の交流がはかれ、非常に有意義な時間を過ごしていたようでした。また先方の寺社の方も数年ぶりの団参とのことで特別に本堂内に入れて頂けるなど大変手厚く迎えて頂きました。今後も色々と企画を行う予定ですのでご期待下さい。



お地藏様のご利益

当山でお配りしております『地藏経』は正式には『地藏菩薩本願経』の中の「属類人天品」と言います。このお経の中で、悪行を重ねた人間が死後に趣くと言われる三つの下層世界である、地獄・餓鬼・畜生において、地藏菩薩の姿を見たり名前を聞けば天か浄土に生まれ変わることができるとあります。さらにお経を読み、供養することにより神仏の加護を受けられ、災害などにも困らず生活でき、最後には悟りを開き仏になれるなど二十八種もの利益があるとされています。

当山では毎年6月24日に地藏供養会にてこの素晴らしい功德を讃えた地藏経を皆さまとお唱え致します。地藏様と一層深い縁を結ぶべく多くの方のご参加をお待ち申し上げます。

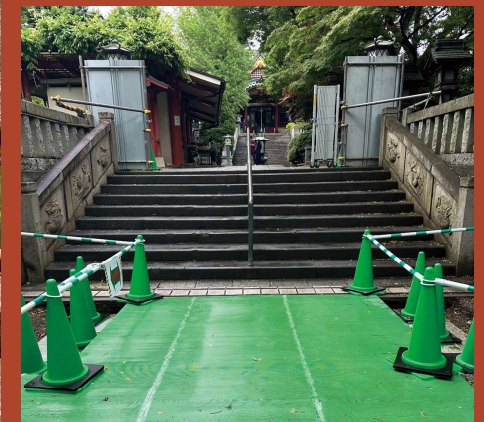
山門落慶式のお知らせ

7月1日11時より山門にて落慶法要を執り行った後、本堂に移動し奉告法要を執り行います。暑い中のご参列になると思いますのでご参加の方はこまめな水分補給など、適切な体調管理をされてご参加ください。

山門改築事業



敷石が取り除かれ基礎工事が開始されました。いよいよ五月中旬より新しい山門が建立されます。完成までの間今しばらくお待ちください。



【中庭に手すりが設置されました】

階段の傾斜が急であるため参拝の皆様に安全にご利用していただけるよう手すりを設置いたしました。非常に趣きがありますので是非階段を降りてご覧ください。

